

## 第1回 久留米市入札監視委員会議事概要

開催日 及び 場所	平成30年7月17日（火） 13:30～15:00 久留米市本庁舎13階 1301会議室		
出席 委員名	有吉 一郎（久留米大学法学部教授）（委員長） 西野 恵子（社会保険労務士） 石橋 信好（税理士） 大野 智恵美（弁護士）		
議事 対象 期間	平成30年2月1日～平成30年5月31日		
抽出 案件	一般競争入札（総合評価方式）	3件	
	指名競争入札	3件	
報 告	<b>2. 入札制度についての報告</b>		
	（1）平成30年度建設工事等の入札制度改正について		
	（2）平成30年度久留米市建設工事（公共工事）の発注方針及び入札手続きの運用		
	意見及び質問		意見及び質問への回答
	予定価格はどのようにして算出するのか。		原則、積算基準による積み上げを行っており、積算基準に掲載がない場合は複数社から見積を取り積算している。
	<b>3. 入札・契約状況報告</b>		
	（1）平成29年度入札・契約実績		
	意見及び質問		意見及び質問への回答
	質問なし。		
	（2）指名停止措置について		
意見及び質問		意見及び質問への回答	
質問なし。			

審 議	<b>4. 入札参加資格・指名理由等の審議</b>	
	<b>(1) 公共下水道管渠布設第41工区工事【総合評価】</b>	
	意見及び質問	意見及び質問への回答
	JVは自分たちで組んで応札するのか。	業者が自ら工事発注表に記載している参加要件を確認し、特定建設工事共同企業体を結成したうえで、入札に参加している。
	総合評価方式の配点は、国で決めているのか。久留米市で決めているのか。	久留米市で決定している。
	42者資格者がいて、応札者が1者となっている。応札者が少ないことについて、考えられる要因はあるのか。	一般競争入札では、参加可能な業者が一定数いるよう参加条件を定めている。 応札者が少ない理由は承知していない。
	1者応札の場合は、予定価格に近い価格での応札が多いのか。	1者応札は高落札率が多い傾向はあるが、必ずしも全てそうではない。
	<b>(2) 公共下水道管渠布設第1工区工事【総合評価】</b>	
	意見及び質問	意見及び質問への回答
	総合評価方式の評価点で、施工計画の点数に大きく差が出ている。何が違っていたのか。	個別の提案内容については、企業の知的財産権に関する情報に当たるため、公表できないが、提案内容を基準に照らし評価し、点数を算出している。
	10点満点だが、点数に内訳はあるのか。	内訳はある。業者名を伏せて複数名で審議している。
	<b>(3) 公共下水道管渠布設第34工区工事【総合評価】</b>	
	意見及び質問	意見及び質問への回答
	質問なし。	
	<b>(4) 道路改良（B789号線外1箇所）工事【指名】</b>	
	意見及び質問	意見及び質問への回答
辞退業者が5者いるが、辞退の理由は。	辞退届に任意ではあるが辞退理由を記載してもらっている。一般的に理由として多いのは、手持ち工事が多いこと、技術者の不足等である。	
入札書を提出後、辞退届を提出するのか。	指名通知後、入札の意思がない場合に辞退届を提出される。その場合、一般的に入札書は提出されない。	

第5号様式（第10条関係）

審 議	(5) 用排水路改良（荒木・安武水 101）工事【指名】	
	意見及び質問	意見及び質問への回答
	質問なし。	
	(6) 市民会館跡地暫定駐車場整備電気設備工事【指名】	
	意見及び質問	意見及び質問への回答
	指名した9者のうち、7者が同額で応札しているが、考えられる要因は。	久留米市では、最低制限価格を事前公表しているため。
	【審議案件に関する委員会の所見】	
	今回の審議案件については、問題点は見受けられなかった。	